

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社SHINKO		コード	7120
提出日	2023/3/22	異動(予定)日	2023/3/22	
独立役員届出書の提出理由	新規上場に伴う届出のため			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意						
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし								
1	三宅大輔	社外取締役															○							
2	漆原良夫	社外取締役	○															○	指定	有				
3	根本紀行	社外取締役	○																○	指定	有			
4	伊藤憲太郎	社外取締役	○																	○	指定	有		
5	若松巖	社外監査役	○																		○	指定	有	
6	吉田修	社外監査役	○																			○	指定	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	社外取締役三宅大輔の勤務先であるPHC株式会社は、当社保守サービス事業における主要取引先であります。2022年3月期は、PHC社製品の保守受託による売上が1,942,767千円、同社製品の仕入が778,021千円でありました。PHC株式会社は、当社の普通株式17.3%を保有する、主要株主及びその他の関係会社であります。	三宅大輔氏は、当社の主要株主及びその他の関係会社であるPHC株式会社からの紹介を受け、社外取締役として選任しております。パナソニックグループ企業における長年に渡る海外勤務経験及び経理に関する豊富な経験と幅広い見識を活かして、当社の経営に対する助言や業務執行に対する監督を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。
2	該当事項はありません。	漆原良夫氏は、弁護士であり、また衆議院議員として長年に渡り国政に携わった経験により幅広い見識を有していることから、当社の社外取締役として選任しております。特に当社のコンプライアンス体制の構築・維持への監督・助言を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。また、経歴等から一般株主との利益相反が生ずるような利害関係を一切有していないと判断したため、独立役員に指定いたしました。
3	該当事項はありません。	根本紀行氏は、公認会計士であり、監査法人に勤務していた経験により豊富な知識を有していることから、当社の社外取締役として選任しております。専門的見地からの監督・助言を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。また、経歴等から一般株主との利益相反が生ずるような利害関係を一切有していないと判断したため、独立役員に指定いたしました。
4	該当事項はありません。	伊藤憲太郎氏は、大和証券株式会社にて約26年間新規上場業務に従事してまいりました。新規上場制度改革に関する業界ワーキングに参加し、ブックビルディングの導入等に携わった経験によりIPOに関する豊富な知識を有していることから、当社の社外取締役として選任しております。IPO、コンプライアンス及びコーポレートガバナンスコードに関して専門的見地からの監督・助言を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。また、経歴等から一般株主との利益相反が生ずるような利害関係を一切有していないと判断したため、独立役員に指定いたしました。
5	該当事項はありません。	若松巖氏は、弁護士としての業務経験を通じ、企業法務に関する豊富な知識を有していることから、当社の社外監査役として選任しております。知識、経験に基づき、議案・審議等に適宜助言又は提言を頂けること、またコンプライアンス及びコーポレートガバナンス機能の強化への貢献を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。また、経歴等から一般株主との利益相反が生ずるような利害関係を一切有していないと判断したため、独立役員に指定いたしました。
6	該当事項はありません。	吉田修氏は、証券会社において業務監査に長年従事し、豊富な知識を有していることから、当社の社外監査役として選任しております。証券会社退社後は現在の勤務先において常勤監査役に就任しており、CIA(公認内部監査人)、CISA(公認情報システム監査人)、CFE(公認不正検査士)資格を有しており、業務監査に関する知識、経験は豊富であり、当社の内部統制の強化への貢献を期待しております。なお、同氏と当社との間にその他の人的関係、資本的关系又は取引関係その他の利害関係はありません。また、経歴等から一般株主との利益相反が生ずるような利害関係を一切有していないと判断したため、独立役員に指定いたしました。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。